

掲載日	区部等	件名	質問事項	回答
2019/8/20	日進量	元押し多段式の日進量について	泥濃式推進 積算要領について、推進工法用設計積算要領「泥濃式推進工法編」2013年改訂版が現在の最新版と考えて良いでしょうか？ また、推進工法用設計積算要領「泥濃式推進工法編」には、「泥濃式推進 呼び径1500 粘性土 元押し 多段式」について、標準日進量の記載はございますでしょうか？ 元押し多段式までの仕様は判明しておるのですが、それ以降の規格（ロングジャッキなど）はまだ解っていないので、元押し 多段式のどの規格の標準日進量の記載があるかを教えて頂きたいとお願ひ致します。	推進工法用設計積算要領「泥濃式推進工法編」は、2013年改訂版が最新となります。 呼び径1500粘性土、元押し多段式での標準日進量はP. 120の表2-3に示す『普通土』の値となります。 ここで示す元押し多段式の日進量は、P. 154-155に示すジャッキストロークが3,000mmの元押しジャッキを使用した場合としています。
2019/8/7	掘進機	掘進機の適用とビット補修費の考え方について	1. 2013年改訂版推進工法用設計積算要領泥濃式推進工法編P178の(25)掘削機ビット補修費は礫質土(2)においてはどの記載がありますが、硬質土(2)の場合も費用計上をすべきでしょうか。 2. P214の掘削機ビット補修費の欄外に推進工用機械器具等損料参考資料を参考の上とありますが、参考資料のどちらを確認すればよいでしょうか。	回答1. 使用する掘進機カッターヘッド等の仕様により異なるため、各工法協会へ問い合わせをお願い致します。 回答2. 推進工用機械器具等損料参考資料では、P218に示すように一部の工法を除き記載が無いこと、また、工法によりビットの補修について異なることから、工法協会へ確認の上計上をお願いします。
2019/7/26	土質区分	最大礫径について	問1. 砂礫土(2)の最大礫径が砂礫土(1)以外と書かれていますが、具体的にどのくらいまで対応可能なか教えていただきたいです。 問2. 管径900mm、1000mm、1100mmの場合、礫径900mm以上発生するところは施工可能なのでしょうか。 問3. 標準機についてですが泥水式、土圧式、泥濃式でどの工法のもを標準機としているのか、教えていただきたいです	回答1. 巻末参考資料に示すように、巨石・粗石径の長径を500mmと想定しています。それ以上の場合については、各工法協会へお尋ね願ひます。 回答2. 施工の可否については協会ではお答えできません。問1と同様工法協会へお尋ね願ひます。 回答3. 2013年改訂版の土質区分で掲載している”普通土”を対応する掘進機としています。
2019/7/24	発生土	発生土の処分量算定方法	発行図書 泥濃式推進工法編2013年改訂版 P-188 C-30-4発生土処分工(バキューム車処分)についてですが、発生土の処分量算定方法をご教授願ひます。 通常、泥濃式推進各メーカー工法では 掘削量+高濃度泥水量+テールボイド量/2(m ³)程度の算定ですが、協会としての算定方法、式はどのようにお考えでしょうか。	当協会発行図書の2013年改訂版では、計算等算定方法については定めていません。
2019/7/9	坑内配線	工事積算の際の仮設電力等について	問1. 推進機への動力ケーブル、照明用ケーブル等について泥水式推進工法編・泥濃式推進工法編では「第5節 工種の 説明」において、坑内作業工に「動力ケーブル、制御、照明用、通信ケーブル等の継ぎ買え作業等を含むものとする」との記述がありますが、土圧式推進工法編には電気通信ケーブルに関する記述がありません。土圧式推進工法でもこれらも含まれると考えてよろしいか？ 問2. 仮設電力等の材料費の計上について上記の動力ケーブル、照明用ケーブルについて、材料費は諸雑費に含まれると考えてよろしいか？それとも、別途材料費の計上が必要ですか？その場合、必要な材料の構成・数量等について3冊とも記述がないようですが・・・ 問3. 「継ぎ替え」という表記について、坑内作業に電力・通信・照明等のケーブルの継ぎ替え等の費用を含むようですが、「継ぎ替え」とはどのような作業をさしますか？	回答1. 土圧式推進工法編 2013年改訂版 P. 158に同様に記述していますのでご確認願ひます。 回答2. 仮設電力の材料等については、国土交通省土木工事標準積算基準書 共通編の考え方を引用しています。ご質問の3編には記載がありませんが、推進工法用設計積算要領の超大口径管推進工法編 2016年版 には参考資料として掲載しています。 回答3. 推進工法では管の内部に設置する電力線等は、管1本毎掘進完了後、次の管を接続するために一度切り離し、次の管の内部に通し替える必要があります。この作業を「継ぎ替え」と称しています。
2019/6/28	日進量	泥濃式推進工法で直線で半管を使用する場合に日進量について	泥濃式推進工法で直線で半管を使用する場合（発進立坑に制約あるため、発進立坑寸法φ3000）に何か補正率は乗ずるのでしょうか。	半管での直線日進量及び補正率等は、当協会では定めていません。 協会発行の、積算要領では標準管を使用した場合の所要時間から日進量を算定していますので半管を用いる場合は異なってくると考えられます。



掲載日	区部等	件名	質問事項	回答